

南海トラフ巨大地震の
発生確率は、30年以内
で約80%と高まっ
ています！

BCPを策定し、運用することで、
①被災時に従業員の人命と会社の資産を守れる！
②自社の信用度向上！
⇒緊急事態に強い会社！！

令和6年能登半島地震から1年！
復興、復旧の遅れを想定して、
今こそBCPの備えで自己防衛を
行う必要があります！

BCP

(事業継続計画)

策定を支援します!!

策定支援は
無料!!

【BCP（事業継続計画）を策定しなかった場合のデメリット】

- ◇大規模災害発生時の「いざという時」に、守れるはずの従業員の命や事業を守ることができず、会社の存続に大きな影響が出ます。
- ◇BCPを作らない場合、被災後の自社の復旧遅れが、取引先からの信用喪失になり、取引先減少や売上減少等の代償に繋がります。

想定されるリスク（一例）

（ヒトの対策：初動対応）

大型台風が自社周辺を直撃。BCP未作成のため周辺の避難場所も未確認。従業員の緊急連絡網も無く、安全確認や安全確保ができません。

（ヒトの対策：協力体制）

社内で新型コロナウイルスのクラスターが発生。従業員の人手不足が発生し、自社の生産活動が低下します。

（モノの対策：減災対策）

大規模地震発生時、部品保管棚が損傷したため、部品供給の出荷停止を余儀なくされます。

（モノの対策：減災対策）

大規模地震発生時、機械設備が破損。点検に時間を要し、出荷再開まで時間が掛かってしまいます。

（モノの対策：電気設備）

大型台風により近くの河川が氾濫。社内の冷蔵用電気設備が浸水。冷蔵保存していた商材と冷蔵用電気設備の廃棄処分に繋がります。

（建屋の対策：安全対策）

建屋の改修を後回しにしたことで、大型台風で屋根の破損や窓ガラスが飛散し、事務所が浸水被害を受けるリスクに繋がります。

今すぐBCP策定に取り組んでください!

BCP策定支援相談申込書（送付先 FAX：072-922-8828）

BCP策定支援相談申込書フォーム		事業所名	
	相談申し込みはこちらのQRコードから可能です。 こちらの申し込みフォームからFAX受け付けも可能です。	所在地	(〒 -)
		申込担当	(部署・役職) (氏名)
		メール	@ ※八尾商工会議所メールマガジン → ☐ 要 ☐ 不要
TEL	- -	FAX	- -
相談内容	①新たにBCPを策定したい ②仕掛中の自社のBCPを完成したい ③自社のBCPの見直しをしたい ④その他		

お申込み・お問い合わせ先 八尾商工会議所 支援グループ 〒581-0006 大阪府八尾市清水町1-1-6

TEL：072-922-1181 FAX：072-922-8828 E-mail：shien_g@yaocci.or.jp

※切り離さずにFAXしてください。※FAXをご送信いただいた後、万が一連絡がない場合は、事務局までお問い合わせいただきますようお願いいたします。